

## 日本大学豊山高等学校・中学校 自己評価票

<b>本校の 目指す 学校像</b>	旧制豊山中学校から137年、日本大学の付属校となって56年の歴史と伝統のうえに「強く 正しく 大らかに」を校訓とし、男子生徒の学び舎に相応しい凜とした人材の育成をめざし、中等教育の実践を継続している。また、卒業後の大学進学を目指しその達成のため本校入学を第一の目的とする生徒の志望にかなう進路指導体制を充実させ、名実ともに中・高・大一貫教育の確立を図っている。
----------------------------	--

<b>本校の 特長及 び課題</b>	交通至便な都心部に位置する私立男子中・高一貫校としての高い評価を受け、在籍数約2,180余名を数えている。例年、高校卒業後の進路状況は約90%が大学に進学し、その内約73%が日本大学への進学を果たしている。現在、教育環境整備を第一の課題に新校舎建設の実現に向けて取り組みを開始し、その上で中・高6か年一貫教育体制の更なる確立が急がれている。
----------------------------	--

### 平成22年度の取組結果

<p>【概況】平成21年度の取組結果を踏まえ「生徒による授業評価アンケート」「教員自己評価チェック」「学校自己点検・評価」等の継続実施により、生徒をはじめ教職員の意識の変化向上の兆しがあらわれ、校務分掌各部の構造改革または組織体の改革を目指し、その目標に向かって真摯に取り組む教職員の姿勢が認められ、その問題解決に日常努力している。</p>			
評価項目	取組目標	取組結果・進捗状況	※達成状況
教育活動	業務のマニュアル化	校務7部及び事務関係の業務について、関連する行事等に関わっている業務内容を再点検し、無駄な部分のスリム化を図っている。教職員サーバーを利用して関連作業の効率化を推進。	B
	教員の校内研修	授業参観デー及び教員相互の授業参観と研修を通し、意見を交換することで相互に授業のやり方を見直す機会。	A
	新カリキュラムの編成計画及び授業改善への取組み	学習指導要領の改訂による中学校教育課程の改定及び高等学校教育課程改定計画の推進。 学力向上プロジェクトの一環として、英語科・数学科では教科会を重ね検討し、次年度以降の対応を図る。	B
学校生活への配慮	学校生活における共同意識の高揚	多様化する生徒を適切に指導する組織体制の整備と「生活指導部だより」を発行し、生活マナー等の意識高揚を図る。	A
	基本的な生活習慣の定着化を目指した生活指導の展開	毎日の挨拶や会話など自然にキャッチボールできる雰囲気をつくるために指導内容（方針）の足並みをそろえ、また外部からの苦情の解決につとめている。	B
	研修会等への参加	中高協会・文京区教育委員会主催等の研修会に参加。	B
課外活動	学校交流とボランティア活動の推進及び生徒会活動の活性化	近隣校との文化祭相互訪問及び交流。 豊山祭におけるバザーなどを通じた募金活動により、ユニセフ募金とN.募金の充実。	A
	部活動の中高一貫	中3の2学期以降における高校部活動との一貫体制の確立が急がれている。	B

	生徒会規約等の見直し	見直しの範囲が広いので、改善できる部分から整理・検討中。	C
進路指導	段階を踏まえた継続的な進路指導体制の構築	月刊進路情報新聞「Compass」の発行による、進路情報の発信。	A
	オープンキャンパスへの参加	各学部のオープンキャンパスへの参加の励行と参加レポートの提出	A
	担任・進路担当者間の情報の共有化とスキルアップ	学年の進路担当者との定例打合せの実施 業務内容の把握と情報の共有化と分担 個別面談（進路相談）：道標（クラス用）・個人票や多数の資料を用意し、多様なニーズに応える円滑な進路指導の実現	A
保健衛生	教職員健康診断の受診率向上	長期休暇（夏休み・冬休み・春休み）中における教職員の健康診断受診の推進。	B
	歯科校医及び校医との面談	歯科校医は、毎月1回勤務（相談日） 勤務時間超過者：校医（産業医）との面談（毎月2回）	A
	健康診断とAED	業者委託による生徒健康診断の実施。 AEDの設置と教員・顧問・コーチ・マネージャーへの講習。	A
図書	読書指導の確立と広報活動	図書館管理システムによる業務の迅速化と利便性の向上。 「図書館だより」の発行による啓蒙。	A
	新規購入図書選定と廃棄図書選定	各教科の図書選定委員と連携。 雑誌リサイクル。	A
	校舎移転計画に伴う課題	新校舎建設中における中学校仮移転に伴う仮校舎における図書館管理の構築。移動図書の選定、蔵書点検、購入・廃棄及び人材配置。	C
広報	中学4科入試への移行への対応	中学入試「第1回」「第2回」「第3回」とも4科入試となる。 広報活動で説明。志願者の（増）減に影響か。	A
	塾等主催の説明会 広報活動の拡充	積極的な参加と選別作業を行い効率のよい広報活動を模索。 東京都以外の説明不足の地域への広報活動の拡充。	A
	年末の電話対応と来校者への対応	長期休暇・休日中の来校者対策。電話対応番表の充実と全教職員が責任ある説明に対する取り組み方の模索。	A
	校舎移転計画に伴う課題	新校舎建設中における中学校の仮校舎の概要及び授業や部活動等に関する広報活動（ホームページ含む）の充実。	C
管理運営	教職員の職場環境改善と健康管理	時間外滞在時間数が、月80時間以上の教職員に対する学校医（産業医）との面談の案内。 業務過多を避けるためワークシェアリングの推進	B
	近隣及び周辺地域との連携	本校施設（体育館等）の開放。（四谷大塚・実用英語検定協会・音羽スイミングクラブ・文京区教育委員会等） 東京消防庁主催「国重要文化財（護国寺）防火デー」の参加。	A
	文京校地整備計画	新校舎建設による教育環境の改善は本校の喫緊の課題である。 教学部門の充実を念頭に全教職員が共通理解し、その実現に対処。法人本部の承認を得て、地権者および近隣と協議し合意を得た後、法人本部との連携を密に慎重に推進。	A

※【A達成できた, B大体達成できた, Cあまり達成できなかった, D達成できなかった】

中長期的目標の取組結果

評価項目	具体的取組目標	取組結果・進捗状況	※達成状況
教育活動	中・高6か年一貫教育確立するために、学則の一部を改定	中学校教育課程の改定及び学則改定準備。 新校舎建築後を目途にした6か年一貫教育体制の整備計画の推進。	A
	更なる教育体制の確立と受験動向	首都圏の中・高受験状況の動向と多方面からの資料の分析を踏まえ、専門家の意見を拝聴し課題等の発掘整理。	B
管理運営	文京校地整備 (新校舎建設)	本校及び法人本部並びに地権者と協議し建設に向けて推進。 建設業者数者に対する入札前建設計画構想説明。	A
	教職員の職場環境の維持向上と健康管理	一部職務過多の教職員に対し必要に応じて産業医(校医)との面談を案内している。可能な範囲で教職員の職務ワークシェアを推進。	B

※【A達成できた, B大体達成できた, Cあまり達成できなかった, D達成できなかった】

平成23年度の取組目標及び方策

評価項目	具体的取組目標	具体的取組方策	取組スケジュール
教育活動	教務マニュアルの作成	業務内容の把握と共通認識。	1年間の教務関係の業務について、2学期を目途にまとめる。
	高等学校教育課程の改定	学習指導要領の改訂に伴う高等学校教育課程の改定。	教科主任会で1年間をかけ、体育・進学・特進クラスについて検討し、全体の整合性等を確認する。
学校生活への配慮	研修会への参加	社会の変化や環境の変化に対応するための研修会等への参加。	継続して、携帯・メール等が犯罪に繋がらないような方策を探求する。
	発達障害を抱えている生徒への対応	教職員への啓蒙と生徒への直接対応。	継続して、種々の場合について共通理解し、対応の手順を探る。
	生徒指導の規則の見直し及び基準の理解と徹底	社会の変化や環境の変化、生活意識の変化等に対応すべく、基準の見直しと改善に加え、共通理解と指導の徹底。	年間を通し、指導基準を見直すことにより現代社会に適応できるように策定する。
	生徒指導のあり方の意識統一と新人教員へのサポート	生徒指導の規則(内規等)の共通理解と教員間の温度差の解消。 指導上における矛盾が生じない対策。	年間をとおり「生活指導心得」を利用し生徒及び教員が共に理解し指導にあたる。
課外活動	マラソン大会	全校(中学校・高等学校)で実施。	開催月、開催地を検討し全員参加で臨む方法を探る。
	学校交流とボランティア活動の推進及び生徒会活動の活性化	近隣校との文化祭相互訪問及び交流。 豊山祭の際、バザー等を通じた募金活動により、ユニセフ募金と募金の充実。	他校の文化祭を訪問。 豊山祭でのバザー等を通じた募金活動。

進路指導	組織的な進路指導体制の構築	特進クラス運営分科会，学力向上プロジェクト，各教科等との組織的な連携。	1学期の早い時期に連携組織を構築。
	「Compass」の拡充	中高一貫の観点から中3にも配布。	4月号から実施。
保健衛生	カウンセラーとの情報交換	発達障害を抱えた生徒・保護者への対応や悩みごとの相談。	カウンセラー出勤日に担任と生徒（保護者）が共通理解のもとにあたる。
	教職員健康診断の受診率向上	受診率は94.3%。次年度は100%達成を目指し，その必要性についてアピール。	5月中に健診案内を配布。
図書	校舎移転計画に伴う課題	新校舎建設中における中学校仮校舎図書館への移設図書の選定。 図書館業務担当者の確保。	平成24年の1学期を目途に，移設図書を選定集約する。 司書教諭または司書を確保。
	読書指導の確立と広報活動	図書館利用ガイダンス及びホームルームまたは総合的な学習の時間を利用した読書指導。 「図書館だより」発行による啓蒙。	継続して実施。
広報	塾等主催の説明会広報活動の拡充	積極的な参加と選別作業を行い効率のよい広報活動を模索。	3月～12月における内外の説明会。 6月からは毎週広報活動。
	校舎移転計画に伴う課題	新校舎建設中における中学校移転に伴う仮校舎の概要及び授業や部活動等に関する広報活動（ホームページ含む）の充実。	校舎建設の本計画が決定次第，随時ホームページに記載。
管理運営	文京校地整備（新校舎建設）	校舎建設にかかわる設計施行。	現在，進行中
	教職員の職場環境改善と健康管理	教職員や安全衛生委員会による指摘事項の改善への取り組み。	適宜実施。

#### 中長期的目標及び方策

評価項目	具体的取組目標	具体的取組方策	取組スケジュール
教育活動	学則の一部改定	学習指導要領の改訂に伴う高等学校教育課程の改定。	平成23年度中に原案作成。
	6か年一貫教育体制の充実	基礎充実期から応用完成期にいたるまで進路意識，キャリア意識を段階的に育成。	継続して中学より学部見学を実施。 高校より高大連携教育を推進。
管理運営	文京校舎キャンパス整備事業	重要事業計画承認のもと，「豊山高等学校・中学校キャンパス整備事業」の推進。	平成23年度～平成26年度。
	職員の職場環境の維持向上と健康管理	職務過多の教職員に対し産業医（校医）との面談を案内。 教職員の職務ワークシェアの推進。	4月から毎月。 副主任を増やし対応。